

横浜新町まちづくり通信 NO.14

2025年3月

編集 横浜新町まちづくり市民会議

発行責任者 片岡 達哉



【しゃぼん玉であそぼう！】（令和6年9月28日実施）

横浜新町まちづくり市民会議は、「高知市立横浜新町小学校」の校区内住民と、職場が校区内に有る者（小中学校や保育園の先生方を含む）への一般公募で募った有志により、同小学校区を、まちづくり活動のエリアとして、平成24年4月に設立された「まちづくり団体」で、事務局は高知市地域コミュニティ推進課です。

今年度は、当会の独自の活動として【地域の樹木に名札をつけよう！】【川の生物・水質調査】【蒔絵台deロケハン！】や新規イベント【しゃぼん玉であそぼう！】を開催しました。近隣地域との共催事業である【8月8日ロードボランティア】には、横浜中学校の生徒会からも多くの方に参加していただきました。横浜新町小学校区の【新町ふれあいまつり】では射的ブースを出店し、大盛況となりました。横浜中学校区の【よこせと海辺のにぎわい市】にもブースを出店し、同じく中学校区でのまちづくりイベントとして毎年開催している【浦戸湾海洋調査二ロギ釣り】にも参加しました。

今年度新たに開催した【しゃぼん玉であそぼう！】には沢山の親子連れの方の参加があり、にぎやかなイベントとなりました。上の写真はその時の様子です。

今後も楽しいまちづくり活動を展開していく予定ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

（代表幹事 片岡 達哉）

🎵 「まちづくりびと」募集 🎵

「自分たちのまち」がこうなったらいいな！そんな思いを叶えるために、私達と一緒に活動しませんか？

年間を通じて、週末にいろいろな“まちづくりイベント”を開催しています。毎月第1木曜日の夜7時から横浜新町小学校ふれあい教室で行っている定例会では、イベントに向けた話し合いなどを行っています。

校区内の住民や勤務されている方であれば、どなたでも参加・出入り自由です！気楽に覗いてみてください！

少しでも参加してみたい！と感じた方は下のお問合せ先までお気軽にご連絡ください。

平日の夜の会となる定例会には参加できなくても、休日の昼間やイベントの準備・本番には参加できるという方の入会も大歓迎です。

■ご連絡・お問合せ先■

高知市地域コミュニティ推進課（担当：田中）

TEL：088-823-9080 / FAX：088-824-9794 / E-mail：kc-102000@city.kochi.lg.jp

地域の樹木に名札を付けよう！



4月20日に、横浜新町小学校東側の緑道公園にて【樹木の名札付け】を開催しました。

樹木の名札付けは、「ニッセイ緑の財団」様から樹木名プレートの寄贈を受けて開催しているもので、今年で10回目となりました。従来は樹木学習を最初にしていたのですが、今回は最初に名札を作成し、その後現地に行って名札を取り付けながら樹木学習を行いました。

名札の作成では、冊子“樹木学習（この木何の木）”にある写真や事前に集めていた花や葉などのサンプルを参考にしながら絵を書いてもらいました。名札は40枚の予定でしたが、「もっと書きたい」という子どももいて全部で43枚作成しました。完成した名札には、ラッカースプレーでの防腐処理の後、紐を通して樹木についての学習をしながら取り付けを行いました。

（副代表幹事 曽根 堂）



よこせと海辺のにぎわい市



R6.5.11

今年も【よこせと海辺のにぎわい市】に参加しました！

横浜新町金管同好会の演奏を皮切りに灘漁港で開催されたにぎわい市。今年はお天気に恵まれず、朝から雨模様でしたが、いざ始まると雨が上がり、沢山の来場者で、まさに“にぎわい”のお祭りとなりました。

私たち横浜新町まちづくり市民会議は、高知福祉専門学校の学生さんにもお手伝いいただき、400本のフランクフルトを完売することができました。

また今年は、灘漁港の漁師さんたちが捕ってきたカツオが格安で販売され、あっという間に売り切れていました。マグロの解体ショーや、高知大学の「防災すけっと隊」と横浜中学校生徒会とのコラボによる防災クイズ企画など新たな取組もあり、おおいに盛り上がりました。【よこせと海辺のにぎわい市】も高知市を代表する大きなお祭りになりましたね。

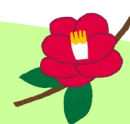
（代表幹事 片岡 達哉）



みんなで作成した 樹木プレート



樹木学習で学んだ 木の名前の由来



- ノムラモミジ： 春先から秋まで赤色の葉を保つ → “濃紫（のうむら）モミジ” から
- クロガネモチ： 葉が乾くと黒鉄色になる → 黒鉄を連想し“お金持ち”にも通じる縁起の良い名前
- タブノキ： 神木として神社や境内に見られる → “霊（たま）の木”（魂の宿る木）から
- ハナミズキ： ミズキよりも花が目立つことから
- ツバキ： 厚葉木（アツバキ）あるいは艶葉木（ツヤバキ）から / 花が刀のつばに似ているから

新町ふれあい祭り

R6.7.20

横浜新町小学校で開催される【新町ふれあい祭り】に今年も射的で出店しました。昨年同様行列ができるほどのにぎわいで、昨年より景品を増やしましたが、あっという間に無くなってしまいました。今年の夏は本当に暑く、スタッフもフラフラになりながら目がまわるほどの忙しさでしたが、昨年来てくれた子どもが中学生になり、「また来たで、おぼえちゃう？」と声をかけてくれたり、1年生の時は上手く打てなかった子が、上手に景品を取ったりと、子どもたちの成長も感じられました。

射的は子どもたちとのやり取りが楽しく、まさに「ふれあい」のお祭りになりました。来年はもっと景品を充実させる予定ですので、楽しみにしててください。

出店による収益は横浜新町小学校に一部寄付させていただき、残りは横浜新町まちづくり市民会議の活動費（イベント開催費用）に充てさせていただきました。

（代表幹事 片岡 達哉）



ハチハチ 8月8日ロードボランティア

R6.8.8

横浜新町まちづくり市民会議では、「よさこい祭り（8月8日～12日開催）前に高知のまちをきれいにしよう」を合言葉に、今年も【8月8日（ハチハチ）ロードボランティア】を他3団体との共催で実施しました。

当日は、横浜中学校生徒会執行部のメンバーを中心に多くの生徒が参加し、早朝6時から1時間程度、桂浜道路と高知南環状線のごみ拾いを行い、気持ちのよい汗を流しました。

桂浜へと続く道路の清掃をすることで、観光客の皆さんに気持ちよく通っていただき、高知のおもてなしの心を感じていただけたのではないかと思います。平日の早朝ではありますが、来年のボランティアにはご家族やグループで参加してみませんか。多くの方のご参加をお待ちしています。

（横浜中学校 津野 千代美）



灘漁港の集積所

朝早くから多くの人が集まりました

地元スポーツチームのメンバーなど、
老若男女たくさんの方が参加しました



総勢193人が参加し、90kg以上の
ごみが集まりました！
ご参加いただいた皆様、
ありがとうございました！

川の生物・水質調査



R6.8.17

3回目の開催となったこの行事は、「川の水質によって住んでいる生き物が違う」ということを踏まえ、身近にある川の生き物を採集して名前を調べ、川の水質を調べてみようというものです。今年も「高知県環境活動支援センター“えこらぼ”」の石川妙子先生に指導をお願いしました。先生の指導の下、宇賀谷川に生息している生き物を手や網で採集して水槽に入れ、その後蒔絵台集会所で採集した生き物の名前を調べ、宇賀谷川の水質判定を行いました。今年の判定結果は、昨年と同様“ややきれい”となりました。

参加者からは「思ったよりも生き物が少なかったけど、川で変わったエビをつかまえてうれしかった。また参加したいです。」「川でエビをとることもあまりないので、子供が楽しそうにしている姿を見られてよかったです。取れた種類は少なかったみたいですが、とても満足です。」などの感想をもらいました。

今回の調査では、前回までとれていたモクズガニやサワガニなどがとれず、生き物の種類も量も少なくなっていました。原因としては、川の水量が非常に少なかったことや水温が高かったことなどが考えられます。こうした状況もあり最後の質疑では“絶滅危惧種”や“里山”など生物の生存にかかわる話題がでて、意義のある話し合いがもてました。
(副代表幹事 曽根 堂)



しゃぼん玉であそぼう！

R6.9.28

愛媛県からシャボン玉づくりの先生、古川修二先生に来ていただき、初めてのイベント【シャボン玉で遊ぼう】を、蒔絵台1号公園で開催しました。早朝からスタッフ総出でシャボン液づくり。せんたくのりと食器用洗剤、グリセリンを混ぜて大量のシャボン液をつくりました。

古川先生自作のシャボン玉道具は多種多様で、竹の棒に毛糸やプラスチックの鎖をつけたもので作られていて、小さなシャボン玉を大量に飛ばせるものや、とっても大きなシャボン玉を作れるものまで沢山用意していただきました。どれも初めて見るものばかりでしたが、少しコツを覚えれば簡単に大きなシャボン玉を作ることができました！60名以上の参加者があり、みんな夢中でシャボン玉を飛ばしていました。次は道具作りからのイベントにしたいと思っていますので、お楽しみに！
(代表幹事 片岡 達哉)



浦戸湾海洋調査二口ギ釣り



R6.11.10

毎年恒例のよこせと連携協議会との共催事業【浦戸湾海洋調査二口ギ釣り】を開催しました。お天気にも恵まれ、ポカポカ陽気の中、横浜小学校・横浜新町小学校の親子、横浜中学校生徒、先生方も参加し、48人で漁船から二口ギを狙い、釣り糸を垂らしました。私もポイントについて早々に当たりがあり、数分で3匹釣り上げ、今年も大漁かと思っていましたが、その後全く釣れず、3時間ほどで3匹と、残念な結果に終わってしまいました。中には全く釣ることが出来なかった方もいるほどでした。昨年、一昨年と大変豊漁で、1人で100匹釣ったこともありましたが、今回の二口ギ釣りは寂しい結果に終わってしまいました。浦戸湾海洋調査として釣れた魚の種類や数を集計し報告書に記入しているのですが、こちら調査にならない結果となってしまいました。これに懲りず、来年はたくさん釣れることを期待して、沢山の参加者と一緒にまた二口ギ釣りできればと思います。少なかったですが、釣れた二口ギで二口ギ汁を作って、美味しくいただきました♪

(代表幹事 片岡 達哉)



蒔絵台deロケハン！



昨年、横浜新町地域で初めて開催した【新町deロケハン！】に続き、今年は蒔絵台を舞台に、【蒔絵台deロケハン！】を開催しました。このイベントは、まち歩きをしながら写真を撮影（ロケハン）し、撮った写真に気づいたことや感じたことを書き込んで、ひとつの作品にするワークショップです。横浜新町や蒔絵台は新興住宅地なので、歴史ある風景や町並みが少なく、地域の魅力を見つけにくいのですが、いつもの風景も違った角度で切り取ることで、おもしろい作品ができあがります。昨年の作品は横浜新町小学校に展示していただき、たいへん反響が良かったと聞きました。

今年は蒔絵台の4つの公園をまわるコースを設定して、子どもたちと一緒に写真を撮りながらまち歩きをしました。沢山撮影した中からひとつ選んでもらって、プリントアウトしたものに言葉を書き込んで作品にし、発表してもらいました。子どもたちの自由で素敵な発想に感心させられました。今年も横浜新町小学校に展示してもらいますので、是非ご覧になってください。

(代表幹事 片岡 達哉)



高知市社会福祉協議会からのお知らせ



高知市社会福祉協議会 地域協働課のご紹介！

みなさん「ほおっちょけん」はご存知ですか？

ほおっちょけんは土佐弁で「ほうっておけない」という意味の言葉で、この言葉を基に高知市社会福祉協議会（以下：市社協）のマスコットキャラクターが誕生しました。「困っている人を1人ぼっちにしない、お互いさまの気持ちを育む」ことを目的に活動を行っています。

市社協では、サロンの立ち上げ支援や、地域活動のお手伝い、地域の困りごとの相談に応じている地域福祉コーディネーターを配置しています。

また、ボランティアセンターを併設しており、ボランティアを求めている人や団体にボランティア活動をしたい人を繋ぐ橋渡しも行っています。地域活動や、ボランティア、生活の困りごとなどございましたら、市社協地域協働課までお気軽にご商談ください。

お問合せ

社会福祉法人高知市社会福祉協議会 地域協働課
〒780-0850 高知市丸ノ内1丁目7番45号
TEL 088-823-9570 FAX 088-850-5549
市社協ホームページ <https://kochi-csw.or.jp>



ずっと家にいるから
外出できる場がほしい！
みんなが気軽に集まれる場
を作りたい！

**やりたい
参加したい**

**不安
困っている**

電球交換や重いものを運んだり
生活のちょっとしたことで困る
自分のこと・・・
家族のこと・・・
近所のこと・・・

こんなとき、お役に立ちます！

**地域福祉
コーディネーター**

お気軽に
ご相談
ください

**地域のお宝
教えてください！**

地域や町内等でやっている
活動はありませんか？
みなさんの
地域のお宝(社会資源)
教えてください！

住み慣れた地域で安心して
暮らすことができるように・・・

**住みやすい
地域づくりをしたい**

福祉でまちづくり

「地域福祉コーディネーター」は、住民や専門職から生活の困りごと等の相談を受け、地域の人々や関係機関と協力して課題を明らかにし、解決に向けた支援をします。
また、住民主体の地域福祉活動に対して学習の機会や話し合う場の運営支援を行い、住民のみなさんが、より自主的に活動に参加できるように支援をする高知市社協に配置された専門職です。

R6.12.7

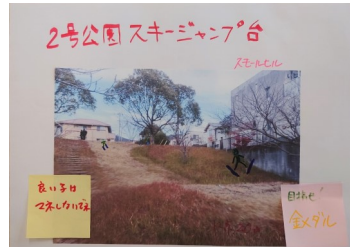
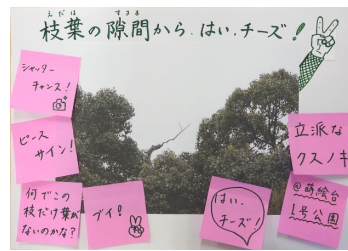
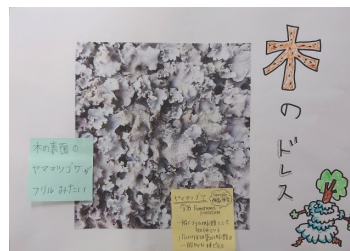
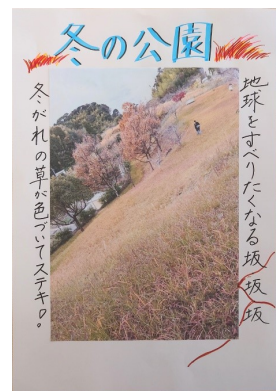


みんなで作成した ロケハン作品



今年も個性やセンスにあふれるロケハン作品が完成しました！機会がありましたら、横浜新町小学校で展示されている実物もご覧ください！

なお、令和7年度は横浜新町で開催予定です。是非一緒に横浜新町を“ロケハン”して、地域の隠れた魅力を探してみましょう！



令和7年度も数々のイベントを実施予定です!!

日 程	イベント
4月20日（日）	川の水質・生物調査
5月11日（日）	第24回よこせと海辺のにぎわい市
7月19日（土）	第22回新町ふれあい祭り
8月8日（金）	ハチハチ 8月8日ロードボランティア
8月（日付未定）	木工教室（協力：ニッセイ緑の財団）
9月13日（土）	しゃぼん玉であそぼう！
10月（日付未定）	南嶺ハイキング
11月（日付未定）	浦戸湾海洋調査二ロギ釣り
12月（日付未定）	新町 de ロケハン！

PICK UP!! イチオシイベント

川の生物・水質調査 （令和7年4月20日 実施予定）

新年度1発目！これまで夏に実施していましたが、天候や水温を考慮し、令和7年度は4月に開催します！

木工教室 （令和7年8月 実施予定）

樹木の名札付けに代わる新たなイベントを開催予定！夏休みにみんなで木を使った工作をしよう！

しゃぼん玉であそぼう！ （令和7年9月13日 実施予定）

令和6年度に新たに開催し、大盛況だったイベント！老若男女でしゃぼん玉を楽しもう！

新町deロケハン！ （令和7年12月 実施予定）

令和6年度は蒔絵台で実施したロケハンを場所を変えて今年も開催予定！地域の魅力を見つけよう！

横浜新町まちづくり通信 NO.14 (2025年3月発行)

編 集：横浜新町まちづくり市民会議

発行責任者：片岡 達哉（横浜新町まちづくり市民会議 代表幹事）

連 絡 先：高知市地域コミュニティ推進課

TEL 088-823-9080 FAX 088-824-9794

Mail kc-102000@city.kochi.lg.jp

横浜新町
まちづくり
市民会議